

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではない場合があります。修理をご依頼前にご確認ください。

症状	想定される原因	対応
フタが開かない 途中でしか開かない	電源スイッチがオフのまま	電源スイッチがオンにする
	電池ランプが赤色で点滅	新しい電池に交換する（4本）
	電池の極性（向き）が逆	電池の向きを正しく入れ直す
	カバーの取り付けが適切ではない	カバーを正しく取り付ける
	廃棄物が引っかかっている	廃棄物を取り除く
フタが閉じない	廃棄物が引っかかっている	廃棄物を取り除く
	センサーに直射日光が当たっている	直射日光を避ける（誤作動を防ぐため）
フタが勝手に開く	センサーの上に障害物がある	障害物を取り除く
	センサーがペーパーホルダーなどで遮られている	本機の設置場所を変更する
	センサーの表面が汚れている	センサーの汚れを取り除く

製品仕様

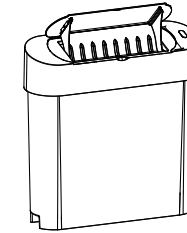
外形寸法	約 454（幅）×148（奥行）×464mm
本体質量	約 2.3 kg（乾電池を除く）
容量	約 15L
電源	単 3 形アルカリ乾電池 × 4 本
電池持続期間	約 2 か月（60 回／日） ※アルカリ乾電池使用、ただし乾電池のメーカーや使用頻度で異なります
感知距離	センサーから約 0.5 ～ 10（±1）cm ※対象物によって異なります
使用温度範囲	0 ～ 40℃

ノンタッチサニタリーボックス

取扱説明書

日本国内専用
Use Only in Japan

屋内用



本製品を快適に、また安全にお使いいただくために、本書をよくお読みになり正しくお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

お読みになられたあとは、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。



警告

- ・絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
- ・タバコなどの火気類を投げ込んだりしないでください。
- ・お手入れの際に直接メカユニットに水をかけて洗わないでください。
- ・屋外や浴室などに設置しないでください。

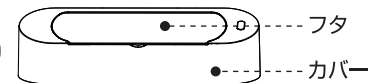


注意

- ・本機を強く掴んだり、上から体重をかけたりしないでください（便座から立ち上がる際など）。
- ・本機の上に物を置いたり強い衝撃を与えないでください。
- ・シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性洗剤、クレンザー（磨き粉）、アルコールを含んだ洗浄剤などは本機を傷めるため使用しないでください。
- ・お手入れの際は、必ず電源スイッチをオフにしてください。
- ・本機は定期的に点検してください。

各部名称

本体上部



フタ

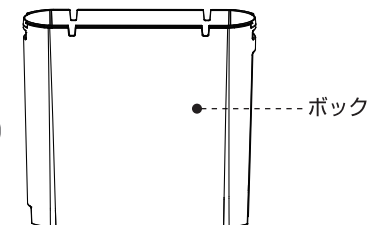
カバー

カバー上面



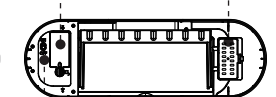
開閉センサー／電池ランプ
電池ボックス 芳香剤ボックス

本体下部



ボックス

カバー裏面



電源スイッチ

付属品

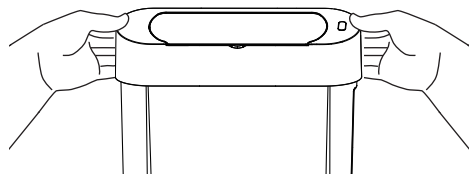
取扱説明書（本書）

準備：カバーを外す

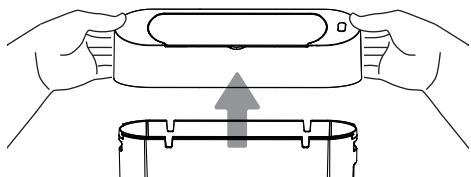


- ・安定した平らな場所で作業してください。
- ・取り外す際は指などにけがをしないよう十分注意して作業してください。

① カバー上面に親指を乗せて、下側を支えるように両手でカバーを掴みます。

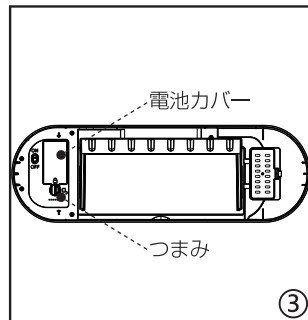
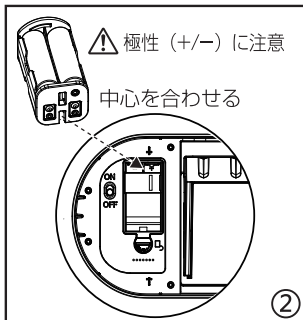
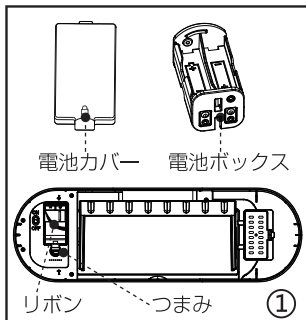


② そのままカバーを上へ引き上げます。



準備：電池を入れる（交換する）

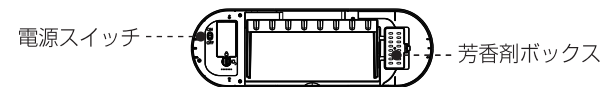
※ カバー上面・右側にあるランプが赤く点滅したら、電池の交換が必要です。



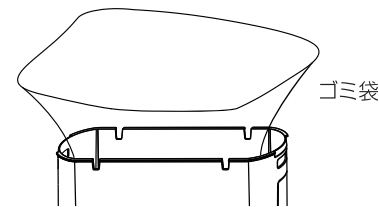
- ① カバーを外して裏返し、電池カバーのつまみを右へ90°回して開いて、リボンを強く引いて電池ボックスを取り出します。
- ② 電池ボックスに表示されている極性 (+/-) に合わせて単3形乾電池4本を電池ボックスに納めます。
図②のように電池収納部（カバー側）の中心と電池ボックスの中心を合わせて正しく取り付けてください。
- ③ 電池カバーを閉め、つまみを左に90°回して元の位置に戻すとロックがかかります。

準備：電源・芳香剤・ゴミ袋

- ① カバーの裏側にある電源スイッチをオンにします。ランプが緑色に点灯・消灯します。
- ② さらに芳香剤ボックスの突起部分を押し開き、芳香剤を入れてフタを閉じます。



③ ボックスにゴミ袋をセットして、カバーをボックスに乗せて元に戻します。

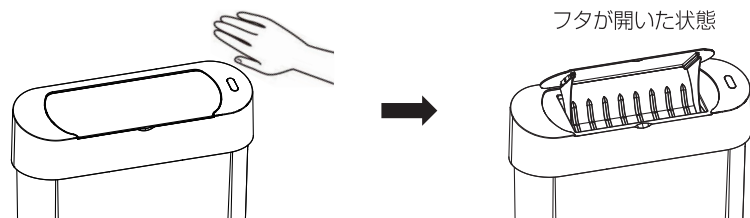


操作・使用方法



- ・センサー部分に強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- ・センサーの上に物を置かないでください。またガムなどの異物は取り除いてください。常に感知した状態となり、電池の消耗や動作不良、故障の原因になります。

- センサーに手をかざすとフタが自動で開きます。（感知距離：0.5～10±1cm）
- 廃棄物を中に置いてください。
- 約5秒後に、フタは自動で閉じます。



お手入れ

中性洗剤除菌剤を染み込ませた柔らかい布で拭き取ってください。



- ・必ず電源スイッチをオフにした状態でおこなってください。
- ・電池ボックスやメカ部分には絶対に水がかからないようご注意ください。
- ・酸性、アルカリ性、磨き粉を含んだ洗剤を使用しないでください。